

令和3年度 北海道えりも高等学校経営計画

1 校訓

敬愛 英知 健康

2 学校教育目標

- 自ら高め、社会につくす広い心を
- 自ら考え、未来をひらく深い知性を
- 自ら鍛え、たくましく生きぬく強い心身を

3 スクールミッション

(1) 社会に貢献する人材の育成

郷土を理解し愛する精神を養い、基幹産業（漁業、観光）等の活性化に貢献する人を育てる。

(2) 豊かな広い心と深い知性を育む全人教育

よりよい社会の形成者となるべく、夢をもちたくましく生き抜く人間の育成を図る。

(3) 社会の変化に主体的に対応する資質・能力の育成

グローバル社会、Society5.0等、変化の激しい社会に適切に対応できる基礎能力を養う。

(4) 社会の中での生き方、在り方について自覚をもつ人間の育成

小中高連携や地域学校を基盤とした地域の教育力・教育資源を活用し、キャリア発達を促す。

4 育成を目指す資質・能力

- (1) 社会的に自立した人間として広い視野を持ち、理想を実現しようとする志を持って主体的に学びに向かい、自ら知識を深めて人生を切り拓く力
- (2) 自分の考えを根拠に基づき伝え、他者の考えを尊重して理解することで、自分の考え方や集団としての考えを発展させるとともに、多様な人々と協働する力
- (3) 感性を働かせて、よりよい人生や社会の在り方を考え、自ら問題を発見・解決し、新たな価値を創造する力

5 経営方針

- (1) スクールミッションの実現に向けた、取組状況の検証と教育活動の改善・充実
- (2) 情報発信と説明責任の徹底に基づいた、信頼される学校づくり
- (3) 全教職員の学校運営への主体的な参画と、組織的な教育活動の推進

6 重点目標

- (1) 魅力ある授業づくりと学びの質の向上
- (2) 地域社会との教育目標の共有及び地域の教育資源の効果的な活用
- (3) 教職員の協働体制の確立と校務の効率化

7 重点目標の達成に向けた取組

- (1) 教育活動の検証・改善に努め、マネジメントサイクルを確立する。
- (2) 学習評価の工夫・改善に努め、指導と評価の一体化を図る。
- (3) 生徒理解に基づくカウンセリング機能の充実に努める。
- (4) 小中高の学びの連續性を重視した、教育活動全体を通じたキャリア教育を推進する。
- (5) 法令遵守と説明責任の徹底を図る。
- (6) 校内外の研修等への積極的な参加を促すとともに、研修内容の共有化を図る。
- (7) 生徒が安心、安全に学校生活を送ることができるよう、施設・設備の管理に努める。